※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１１

令和８年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	科学と人間生活　新訂版（実教出版）						
副教材等	科学と人間生活　エブリィノート授業のまとめ（実教出版） アクセスノート科学と人間生活改訂版（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、日常生活で利用している身近なものを具体例として取り入れながら、わかりやすい授業を行います。
・私たちの暮らしを豊かにしている物質に関心を持ち、人間生活に果たしている役割を理解するために観察、実験や教室での演示実験を行い、自ら考え、基礎知識を習得します。
・繰り返し復習するために、授業用のノート、教科書や問題集を活用して理解を深めます。これらの提出状況や授業の様子から生徒の理解度を確認・把握しながら、ゆっくり授業を行います。

2　学習の到達目標

自然と人間生活とのかかわりおよび科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察，実験などで見通しをもって行うことなど通して理解し，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然と人間生活とのかかわりおよび科学技術と人間生活とのかかわりについて理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する技能を身に付けている。	人間生活と関連のある自然の事物や現象の中に問題を見出し，見通しをもって実験・観察・調査などを行うとともに，ものごとを実証的・論理的に考察したり分析したりすることにより，総合的に判断し，それを表現することができる。	自然の事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度が養われている。自然の原理・法則や科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて社会が発展するための基盤となる科学に対する興味・関心を高めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	科学と技術の発展	1.科学と技術の始まり 2.海 3.土	a:科学技術はさまざまな努力によって築き上げられたものであるが、使い方を誤ると人類の将来だけでなく地球全体にも大きな影響を及ぼすことにもなることを理解している。 b:人間と科学技術の関係における問題点を考えて，将来に向けての展望を持つとともに，それを表現することができる。 c:科学の発展の歴史に興味をもち，人間生活を支える技術が科学とどのように関わり合って発展してきたか，意欲的に学習しようとする。	定期考査 提出課題	定期考査 提出課題	提出課題 小テスト 授業態度
	物質の科学	材料とその再利用 1.生活の中のさまざまな物質 2. 金属 3. プラスチック 4. セラミックス	a: 物質の構成粒子について理解するとともに、物質を探究する方法を身に付けている。 b: 天然にある素材と人工的に作り出した素材が日常生活の中でどのように使われているかを考え，表現することができる。 c: 身近にある金属・プラスチック・セラミックスの種類，性質に関して簡単にできる観察・実験（加熱・溶解など）の技能を習得し，その結果を的確にまとめ，構造や成分の違いに関して考察することができる。	定期考査 提出課題	定期考査 提出課題	提出課題 小テスト 授業態度

※令和４年度以降入学生用

2	生命の科学	微生物とその利用 1. いろいろな微生物 2. 微生物の発見 3. 食品への微生物の利用 4. 医療への微生物の利用 5. 生態系での微生物	a: 様々な微生物の存在や働き，生態系での役割について得た知識を，人間生活と関連づけて理解できる。 b: 身近な微生物，水の浄化に関わる微生物の観察や発酵における微生物の働きについての実験などを通し，観察・実験技能を身につけるとともに，結果や考察を的確に表現することができる。 c: 微生物の存在や生態系における役割について関心を持ち，意欲的に学習しようとする。	定期考査 提出課題	定期考査 提出課題	提出課題 小テスト 授業態度
	光や熱の科学	熱の性質とその利用 1. 熱 2. 熱量とその保存 3. 熱の発生 4. エネルギーの保存と利用	a: 熱と温度とを区別でき，熱の性質をこれに関わる現象および歴史から理解し，日常生活に適切に利用できる。 b:身の回りに熱に関わる現象を見出し，熱の性質から科学的に思考し，熱を有効利用できるような判断ができる。 c: エネルギーに関する科学技術に関心を持ち，科学的な見方・考え方を身につけようとする。	定期考査 提出課題	定期考査 提出課題	提出課題 小テスト 授業態度
2	宇宙や地球の科学	自然景観と自然災害 1. 身近な景観のなりたち 2. 地球内部のエネルギー 3. さまざまな自然災害と防災 4. 自然の恵み	a:自然景観の成因や日本列島の成り立ちとその変化について理解し，自然景観の恩恵と自然災害のリスクを理解できる。 b:身近な自然景観の成因，日本列島の成り立ちを科学的に分析して，総合的に判断し，それを表現することができる。 c: 身近な自然景観や自然災害に関心を持ち，意欲的に調べようとする。	定期考査 提出課題	定期考査 提出課題	提出課題 小テスト 授業態度

※令和４年度以降入学生用

3	これからの科学と人間生活	・リサイクルによる省エネルギーの検証 ・河川の珪藻調査 ・太陽光の有効な利用	a: 課題選択と研究方法の独創性や計画性，参考資料の使用や研究準備の適切さ，実験・調査・観察の技能や記録の正確さ，レポートの表現のわかりやすさ，課題とその結果にふさわしい発表の工夫ができる。 b:科学と人間生活に関する課題について具体例をあげ，その課題の研究を通して今後の科学研究や人間生活のあり方について考え，それを表現することができる。 c:科学と人間生活の間に現在生まれている新しい課題に関心を持ち，具体例を考え，研究しようとする。	定期考査 提出課題	定期考査 提出課題	提出課題 小テスト 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度